



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1320 (2018年5月1日号)

特集

母子健康包括支援センター

クローバーオープン!

May 2018

5
—
1

特集2 | 地域で地域を守る自治会活動

お知らせ | 第14回たけのこまつり

かかみがはらっこ | 蘇原中学校

みんな集合 | 篆刻同好会

クローズアップ | 西森登さん

「母子健康包括支援センター クローバー」の役割

妊娠・出産・子育て期の子育てに関するいろいろな悩み、困りごとなどの相談に応じ、関係機関と連携して、皆さんの子育てをサポートしていきます。相談は、電話やメール、窓口で受け付けていますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。



男性でも、家族でも相談できます
最近、妊娠の届出にご夫婦で来られることも多くなりました。男性や、一緒に子育てしているご家族も相談できます。相談して、クローバーとの「つながり」を作れば、安心して子育てができると思います。ぜひ、たくさんの方に利用してもらいたいです。



「クローバー」スタッフ

子育て中の皆さんをもっとサポート！

妊娠・出産・子育て支援の総合相談窓口



母子健康包括支援センター クローバー



妊娠・出産・子育て期は、いろいろな悩みが尽きないものです。どなたでも気軽にご相談ください。

市は、安心して子育てできる地域づくりを目指して、4月から「母子健康包括支援センター クローバー」を健康管理課内に開設しました。皆さんの妊娠・出産・子育てをより一層支援していきます。相談は、男性でも、家族でも受け付けます。1人で悩まないで、気軽に相談してみてください。

切れ目のない支援を

これまで市は、子育てしやすいまちを目指して、妊娠の届出があつた際の相談や各種健診、健康教育などを通して、相談や必要な支援を行ってきました。今回、さらに子育て支援を充実させるため、妊産婦や乳幼児の皆さんとつながりを持ち、妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援を強化した「母子健康包括支援センター」を開設しました。



愛称は「クローバー」

皆さんに広く知ってもらい、親しみを持ってもらうため、開設した母子健康包括支援センターを「クローバー」と名付けました。

「クローバー」の取組

妊娠・出産・子育て期の子育て世代を対象として、大きく3つの取組を行なっていきます。

■**早い時期からのきめ細やかな支援**
以前から、妊娠の届出を受けた際に不安や悩みを聞いたり、総合福祉

会館や東保健相談センターで行う「のびのび測定」の育児相談などで、子育て中の皆さんの相談に職員が応じてきました。

これからは、産前・産後の早い段階から不安や悩みをより丁寧に聞き、子育て中の皆さんとつながりを作っていきます。

■相談窓口の明確化

「子育てのことを、どこに相談していいかわからない」といった声が以前からありました。相談窓口を明確にすることで、どこに相談していいかわからず、悩みや不安を抱え込んでしまったり、なかなかすぐに必要な支援が受けられない状態になったりすることを防ぎます。

■子育て支援のための連携づくり

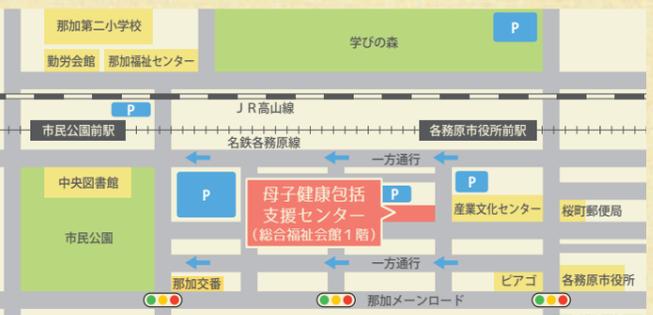
近年、核家族が増え、身近に頼れる人がいない中で子育てをしている人がたくさんいます。クローバーでは、安心して妊娠期を過ごし、楽しく幸せに育児ができるようサポートしていきます。関係機関と連携をとることで、子育てを支援する仕組みを作り、より安心して子育てしやすいまちを目指します。

妊娠・出産・子育て支援の総合相談窓口

母子健康包括支援センター クローバー

〒504-0912 那加桜町 2-163
総合福祉会館 1階 健康管理課内
開館時間：平日 午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日、年末年始は休み)

相談電話：058-383-7204
相談メール：clover@city.kakamigahara.gifu.jp



「母子健康包括支援センター クローバー」は、市ウェブサイト内の「ウェブマガジン」でも詳しく紹介しています(公開は5月～)。

年度始めの決意

市長 浅野健司



鮮やかに色づいた桜に歓迎されるように、年度始めの4月2日、初々しい若者が市の職員として新たな一歩を踏み出しました。厳かな雰囲気の中、緊張した面持ちで辞令交付式に参加した37人の新職員は、やる気に満ちており、その凛とした姿に若い力の素晴らしさを感じました。今後の活躍に期待を込め、一人一人に辞令を交付しました。

私が各務原のことが大好きなように、職員にも、わがまちの歴史や文化を学び、航空宇宙博物館に代表されるさまざまな施設にも愛

着を持ってもらいたいです。そして、それらの魅力を生かした新たな施策を考案することを期待するとともに、目の前にある課題にもしっかりと向き合い、失敗を恐れず果敢に挑戦することを訓示したところです。

午後からは「こんにちは赤ちゃん訪問スタッフ」に委嘱状を交付しました。赤ちゃんの健やかな成長とお母さんの楽しい子育てを応援するために始まったこの事業も、今年で11年目に入ります。その間、地域の先輩ママとして、子育て家庭を訪問し、寄り添い、

サポートを続けてくださっている皆さんには感謝の気持ちでいっぱい입니다。オレンジ色のエプロンをつけたスタッフの皆さんの笑顔はとても輝き、そして、はつらつとしていました。

子育てしやすいまち、住みやすいまちにしようとする積極的に活動してくれる方がたくさんいることを心強く感じています。

こうした多くのボランティアの皆さんにも支えられ、さらに元気で輝くまちにしていきたいと、私も決意を強くした1日でした。

平成30年度 自治会連合会役員 が決まりました

4月10日に開催された「第1回自治会連合会役員会」で、18人の新役員を選出。市自治会連合会長には、尾崎自治会連合会の西森登さんが就任しました（15ページの「クロスアップ」参照）。

役員の方には、1年間、自治会と行政のパイプ役として、住みよいまちづくりのために活躍いただきます。今年度の役員は次の皆さんです（敬称略）。

- 【会長】 西森登（尾崎自治会連合会長、尾崎北町4）
- 【副会長】 川島高司（蘇原自治会連合会長、六軒西第2）、加藤正俊（稲羽東自治会連合会長、前渡西町5）、長縄正範（各務自治会連合会長、おがせ町城之屋敷）
- 【会計】 篠田勲（那加第3自治会連合会長、本町）
- 【監事】 木村徹之（川島自治会連合会長、緑町第1）、高井和博（陵南自治会連合会長、朝日5丁目南）
- 【理事】 平光己朗（那加第1自治会連合会長、

- 岩地町）、末松誠榮（那加第2東部自治会連合会長、門前町3）、矢野匡修（那加第2雄飛地区自治会連合会長、雄飛ヶ丘10）、佐々木琥珀（稲羽西自治会連合会長、上中屋町）、川合敏夫（鶴沼第1自治会連合会長、羽場町5丁目）、小林俊郎（鶴沼第2自治会連合会長、川崎北）、西野毅（鶴沼第3自治会連合会長、山崎第1）、菱沼三佳（緑苑自治会連合会長、緑苑北3丁目）、後藤紀一（八木山自治会連合会長、松が丘3丁目）、坂井俊郎（蘇原北自治会連合会長、古市場町東）、田島啓（蘇原南自治会連合会長、六軒西緑）

地域で地域を守る 自治会活動

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1662

自治会の役割

「自治会」とは、その地域に住み、その趣旨に賛同する人はだれでも加入できる、市民生活に最も身近な組織。その主な役割は、生活環境の向上や防災・防犯などの安全対策、住民同士の交流などです。

近年、自治会の加入率が下がるなど、住民同士のつながりが希薄になりつつあると言われています。少子高齢化が進み、大規模災害の発生が予想されている現在、地域の問題に対処していく「自治会」の役割はますます重要になってきています。



地域の防災力

地震や暴風雨などの大きな災害が起きたときには、行政による支援や救助である「公助」が機能するまで、自分たちの安全は自分たちで守らなければなりません。

実際、東日本大震災では、地域の方が大きな助けになったといわれています。いざというときには、自分

災害に地域で備える

市は、自治会が行う地域の美化活動や安全活動、自主防災活動などの公益的業務に必要な用具の購入に対して、経費の2分の1を補助する「自治会地域社会活動事業補助金」を交付しています。

今年度、その補助金を拡充し、上限額を引き上げました。これまでの上限額は4万円でしたが、自主防災活動で使用する防災資機材（4万円以上）を購入する場合、上限額は6万円となります。



この補助金は、昨年度140の自治会が利用しました。いつ起こるか分からない災害に対して自治会で備えるために、ぜひご活用ください。

備考 自治会地域社会活動事業補助金は、個人での申請はできません。自治会単位で、まちづくり推進課に申請してください。

「向こう三軒両隣」の大切さ



平成29年度
松が丘5丁目自治会長
内山 敬さん

昨年度1年間、松が丘連自治会で「防災」を担当していました。私の地区では、通報・避難・初期消火訓練を行っています。こういった訓練を行うことで、防災意識を高めるだけでなく、地域に住む人が互いに顔見知りになることができます。

また、自治会長として研修会などに参加し、各地で被災された方から貴重なお話を聞くことができました。その中で特に印象に残っているのは、「助けてくれたのは、近所の人」という言葉。災害時には、行政の対応を待たず、自分たちで住民の安否を確認することなどが必要になってきます。近所付き合いを深める「向こう三軒両隣」の意識を住民同士で共有していくことの大切さを再認識しました。



昨年の消火訓練の様子

**第14回
たけのこまつり**

日時 5月12日(土) 10:00～15:00 (雨天決行)

場所 各務野自然遺産の森(各務字車洞)

内容 ▷遊びコーナー(竹すべり台・竹馬・竹水鉄砲・輪投げ・けん玉など)▷お茶会(定員200人・申込順・費用100円)▷遺産の森オリエンテーリング体験(受付14:00まで)▷フォトコンテスト▷紙飛行機教室(申込順・有料)▷竹細工作り(竹笛・竹とんぼなど)、販売コーナー(有料)▷たけのこ汁ふるまい(11:00～、先着200人)▷飲食コーナー(有料)▷ミニSL乗車会(雨天中止)▷バルーンアート教室

備考 ▷会場内に駐車場はありません。臨時駐車場(各務小学校・各務おがせ町4)をご利用ください▷臨時駐車場～会場を無料シャトルバスが運行します(9:00～15分間隔で運行)

詳細 河川公園課 ☎058-383-1111 内線2755

**地区消防団操法大会
(小型ポンプ操法)**

各地区の代表が、県大会出場を目指して競います。

日時・場所 ▷3・4分団(稲羽地区)=5月13日(日) 7:30～、稲西小グラウンド▷5・6分団(鶺沼地区)=5月13日(日) 7:50～、鶺一小グラウンド▷1・2分団(那加地区)=5月20日(日) 7:20～、那加二小グラウンド▷7・8分団(蘇原地区)=5月20日(日) 7:20～、蘇一小グラウンド▷9・10分団(川島地区)=5月27日(日) 8:30～、川島小中学校グラウンド

詳細 消防本部総務課 ☎058-382-3136

**花かざり団体へ
花の苗を配布**

期日 ▷6月1日(金)
＝川崎重工ホッケー
スタジアム東駐車場
(下切町6)▷2日(土)＝市役
所本庁舎東駐車場(那加桜町1)
▷4日(月)＝日本ラインうぬま
の森駐車場(鶺沼字石山)

対象 公園や広場、道路沿いなどで花壇を管理している自治会、子ども会、シニアクラブ、花の愛好団体など

花の種類 サルビア(赤)、ペゴニア(白)、メランポジウム(黄)、ブルーサルビア(青)

申込と詳細 5月14日(消印有効)までに、河川公園課、市民サービスセンターにある申込書に記入し、直接または郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、河川公園課 ☎058-383-1111 内線2756

**各務原歴史研究会
講演会**

日時 5月19日(土) 13:30～15:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「奇想天外!知られざるカラクリ舞台～村国座をはじめ全国の農村舞台の建築と機構～」川上光洋・市職員

費用 500円(当日支払)

詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎058-370-9746

軽スポーツ交流会

日時 6月2日(土) 18:30～

場所 川島中学校(川島河田町)

対象 市内在住、在勤、在学の方

内容 スポーツガッキー、カローリング

申込と詳細 5月8日までに各校区スポーツ推進委員またはスポーツ課 ☎058-383-1231

**プロから教わる
ラグビー教室**

「トヨタ自動車ヴェルブリッツ」の選手を迎えて、ラグビー教室を開催します。

日時 5月27日(日) 9:30～11:30

場所 航空自衛隊岐阜基地南グラウンド(那加官有地無番地)

備考 雨天時は会場変更を予定
申込と詳細 事前にメール yasuhiro.yamagiwa.dnc@softbank.ne.jp で各務原ラグビースクール・山際 ☎090-2776-8714

**国際理解講座
「ヨーロッパを知る」**

日時 6月9日(土) 16:00～17:30

場所 産業文化センター2階第4会議室(那加桜町2)

定員 40人(申込順)

内容 「英国のEU離脱へ 試練の欧州」稲田信司・朝日新聞国際報道部部長代理

備考 18:00～、希望者による交流会を開催(2000円とドリンク代が必要)

申込と詳細 6月4日までに、「代表者名、電話番号、参加人数、交流会参加・不参加」を明記し▷メール(タイトルを「国際理解講座1」とし)=kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎058-389-0765 ☎058-383-1426

広報紙の訂正

4月15日号9ページ「市民プール第2期水泳教室」の記事中、※の位置に誤りがありました。23水曜日ではなく、24金曜日です。

詳細 市民プール ☎058-370-6506

**国際協会総会
記念コンサート**

国際協会総会を記念し「ヴァイオリンとビブラフォンによる世界一周・音楽旅」を開催します。会員以外でもご参加いただけます。

日時 6月3日(日) 15:30～16:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

定員 70人(申込順)

出演 岡田恵里(バイオリン)、山下真理(ビブラフォン)

申込と詳細 5月25日までに「代表者名、電話番号、参加人数」を明記し▷メール(タイトルを「記念コンサート申込」とし)=kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎058-389-0765 ☎058-383-1426

**日本語ボランティア
研修会**

日時 6月2日、7月7日、8月4日、9月1日、10月6日 いずれも土曜日 10:00～12:00(全5回)

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

定員 40人(申込順)

講師 伏屋由美・名古屋YWCA講師

備考 電話での申込は不可

申込と詳細 5月25日(必着)までに、「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、国際協会ボランティア登録の有無」を明記し▷メール(タイトルを「日本語ボランティア研修会申込」とし)=kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎058-389-0765

**教育センター
教育相談・保護者会**



【教育相談】

学校や家庭での教育や子育てに関する悩みを持つ保護者や、小・中学生の皆さんからの相談に応じます。

相談日時 毎週火～土曜日 9:00～17:30(祝日を除く)

相談専用電話 ☎058-383-7290

【保護者会】

お子さんが学校に行きづらいなど、同じ悩みを持つ保護者の方の会を行います。お気軽にご相談ください。

日時 5月17日、6月14日 いずれも木曜日 14:00～15:30

【共通事項】

場所 中央図書館4階 教育センター(那加門前町3)

詳細 教育センター「すてっぷ」 ☎058-383-7291

休日市民相談

【法律相談(要予約)】

時間 10:00～12:00(1人20分)

定員 6人(申込順)

相談員 弁護士

内容 紛争や事故などの訴訟や法律問題

申込日時 5月14日 10:00～

【一般相談】

時間 9:00～12:00(1人30分)

相談員 嘱託相談員

内容 暮らしのなかでの法律に関する困りごと、悩みごと

【共通事項】

期日 5月20日(日)

場所 産業文化センター2階第1会議室前(那加桜町2) 受付

申込と詳細 まちづくり推進課 ☎058-383-1884

**無料住宅耐震診断
と耐震補強工事**

地震に強い安全なまちづくりのため、助成を行っています。

【無料耐震診断】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅(木造軸組構法、枠組壁工法または伝統的構法で建築されているもの)

定員 150棟(申込順)

【耐震補強工事】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と診断され、一定の基準を満たす補強工事

定員 20戸、または予算範囲内(申込順)

【建築物耐震診断の補助】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅以外の建築物

助成金額 診断費用の2/3以内(限度額あり)

定員 予算範囲内(申込順)

【共通事項】

申込と詳細 5月7日～、建築指導課 ☎058-383-1111 内線2713

**河川愛護モニター
を募集します**

国土交通省は、河川愛護の普及啓発を図るため、河川愛護モニターを募集しています。

期間 7月1日～平成31年6月30日(制度改正などで期間満了以前に終了の場合あり)

対象 木曾川付近に在住の20歳以上で、川に接する機会が多く河川愛護に関心のある方

定員 5人(選考)

備考 手当未定(平成29年度は月額4580円)

申込と詳細 5月1日～18日に木曾川上流河川事務所 ☎058-251-1326

軽自動車税
納期限は5月31日

軽自動車税の納税通知書は5月11日に発送予定です。納期限内は、金融機関だけでなく、一部コンビニエンスストアでも納付できます。また、平成28年度からインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できるようになりました(税)

【原動機付自転車・二輪車など】

車種	排気量など	税率
原動機付自転車	50cc以下	2000円
	50cc超90cc以下	2000円
	90cc超125cc以下	2400円
小型特殊自動車	ミニカー	3700円
	農耕作業用	2400円
	その他の作業用	5900円
軽二輪	125cc超250cc以下	3600円
二輪小型自動車	250ccを超えるもの	6000円

【軽自動車】

車種		①旧税率	②新税率	③重課税率	
軽三輪		3100円	3900円	4600円	
軽四輪	乗用	営業用	5500円	6900円	8200円
		自家用	7200円	1万800円	1万2900円
	貨物	営業用	3000円	3800円	4500円
		自家用	4000円	5000円	6000円

①初度検査年月が平成27年3月以前の車両は旧税率を適用(③に該当するものを除く)
②初度検査年月が平成27年4月以後の車両は新税率を適用 ※初度検査年月が平成29年4月から平成30年3月の車両で、排ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さい車両については、平成30年度に限り軽減税率が適用されます。下記の軽減税率表を参照
③初度検査年月から13年を経過したものについて、重課税率を適用(被けん引車を除く。平成30年度の対象は、初度検査年月が平成17年3月以前の車両)
※初度検査年月は車検証に記載

【軽自動車(軽減税率)】

車種		①	②	③	
軽三輪		1000円	2000円	3000円	
軽四輪	乗用	営業用	1800円	3500円	5200円
		自家用	2700円	5400円	8100円
	貨物	営業用	1000円	1900円	2900円
		自家用	1300円	2500円	3800円

①電気・燃料電池・天然ガス自動車(平成21年排出ガス10%低減または平成30年排ガス規制適合)
②▷乗用=平成32年度燃費基準+30%達成車▷貨物=平成27年度燃費基準+35%達成車
③▷乗用=平成32年度燃費基準+10%達成車▷貨物=平成27年度燃費基準+15%達成車
※②と③は、揮発油(ガソリン)を内燃機関の燃料とする軽自動車であり、平成17年排ガス規制75%低減または平成30年排ガス規制50%低減達成車に限る

額に応じて所定の決済手数料が必要です。

また、自動車税の納税通知書は県から5月上旬に発送する予定です。両税とも、必ず納期限の5月31日までに納めてください。

詳細 平日 8:30~17:15に▷軽自動車税=税務課☎058-383-4703▷自動車税=県自動車税事務所☎058-279-3781

新規学校卒業者求人取扱説明会

平成31年3月新規学卒者の求人取扱や公正な採用選考についての説明会と、インターシップ導入セミナーの2部構成で行います。

「インターシップを受け入れても、学生に何をさせたいかわからない…」そんな企業の方はぜひご参加ください。

日時 5月24日(木)▷14:00~16:00=新規学校卒業者求人取扱説明会、岐阜公共職業安定所による説明▷16:00~17:00=「インターシップ導入セミナー」大黒光一・元(株)リクルートキャリア「就職ジャーナル」編集長

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

対象 経営者または人事担当者
詳細 企業人材全力応援室☎058-383-7236

5月の休日・夜間納付相談

休日・夜間に市税と国民健康保険料の納付相談を行います。

日時 ▷休日相談=5月13日(日)13:00~17:00▷夜間相談=5月10日(木)・11日(金)・14日(月)・15日(火)17:15~20:00

場所 ▷市税=市役所本庁1階税務課▷国民健康保険料=市役所本庁1階医療保険課

備考 ▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記時間帯に電話による納付確認を実施

詳細 ▷市税=税務課☎058-383-4773▷国民健康保険料=医療保険課☎058-383-1112

今月の税納税

軽自動車税	全期
国民健康保険	随時
介護保険料	随時
後期高齢医療	随時

5月31日(木)まで

不正大麻・けし撲滅運動

5月1日~6月30日は、不正大麻・けし撲滅運動期間です。大麻・けしなどの薬物乱用は、心身を破壊するだけでなく、他人への暴力行為や、さまざまな犯罪を引き起こすなど、社会に多くの弊害をもたらします。

大麻・けし(自生も含む)を発見した場合は、下記までご連絡ください。

詳細 岐阜保健所☎058-380-3001

ウメ輪紋病調査にご協力ください

ウメやモモに感染するウメ輪紋病について、県病害虫防除所の職員などが各家庭を巡回し、目視で感染の有無を確認しますので、ご了承ください。また、必要に応じて、葉を数枚サンプルリングします。

期日 5~10月
対象 ウメ、モモなどのサクラ属の植物(庭木含む)

詳細 県病害虫防除所☎058-239-3161

心の通い合う街①

豊かな高齢社会の実現

日本では、高齢者をめぐるさまざまな問題が起こっています。いくつになっても生きがいを持ち、安心して生活していける社会は、誰にとっても暮らしやすい社会です。社会に貢献したい、働きたいという高齢者の方はたくさんいます。年齢だけを理由に社会参加を妨げず、それぞれの個性や能力を尊重し、高齢者が自立して生きることができる社会を築いていきましょう。

資料提供 まちづくり推進課

工業統計調査を実施します

6月1日現在で工業統計調査を実施します。

対象の製造業事業所には、5月中旬から統計調査員が伺います。ご回答をお願いします。

詳細 総務課☎058-383-1111内線2206

甲種防火管理新規講習

日時 6月6日(水)9:30~16:40、7日(木)9:15~15:00(全2回)

場所 中央ライフデザインセンター(蘇原中央町2)

対象 市内在住または在勤の方
定員 60人(申込順)

費用 4000円(テキスト代・当日支払)

申込と詳細 5月1日~30日に、受講申込書(市ウェブサイトからダウンロード可)に写真(縦3.5cm×横3cm)1枚を添えて、市内消防署または予防課☎058-382-3137

テクノプラザCAD研修

【CAE基礎知識(works simulation)】

期日 5月14日(月)
費用 1万2240円

【NC工作機械入門】

期日 5月16日(水)
費用 9800円

【AutoCAD LT基礎・応用(夜間8日コース)】

期間 5月16日~25日(土・日曜日を除く8日間)

費用 2万5920円

【共通事項】
備考 市内の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)

詳細 VRテクノセンター☎058-379-6370

商工会議所検定試験

【リテールマーケティング(販売士)3級】

期日 7月14日(土)
費用 4120円

申込期間 5月14日~6月22日

【環境社会(eco)】

期日 7月22日(日)
費用 5400円

申込期間 5月8日~6月8日

【共通事項】
場所 産業文化センター(那加桜町2)

詳細 各務原商工会議所☎058-382-7101

らくらく体操ひろば登録受付

今年度から、事前登録制となりました。前期(6~10月)の募集を行います。登録は1人1会場です。

簡単なレクリエーションと気軽にできる運動をしませんか。ぜひ、お気軽にご参加ください。

場所・日時 ①那加福祉センター(那加雲雀町)=第2・4金曜日10:00~11:00②川島健康福祉センター(川島松原町)=第1・3火曜日10:00~11:00③各務福祉センター(各務おがせ町)=第2・4火曜日10:00~11:00④陵南福祉センター(鶴沼朝日町2)=第1・3金曜日10:00~11:00⑤蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)=第1・3月曜日14:00~15:00
対象 65歳以上の方

定員 ①④⑤各70人②各35人③各40人(いずれも申込順)
申込と詳細 5月7日~18日に高齢福祉課☎058-383-2124



**乳がん検診
肺がん・結核検診**

健康管理には、適切な生活習慣と、自覚症状がなくても健診を受診することが大切です。

【乳がん検診】

期日 6月11日～平成31年2月25日の月・水・金曜日（祝日、年末年始などを除く）

受付時間 13:20～14:00

対象 市に住居登録があり、年度末年齢40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんで治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査受診済（昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可）

定員 1日35人（申込順）

内容 問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

費用 1500円（当日支払）

申込期限 平成31年1月31日

【肺がん・結核検診】

期日 6月11日～11月30日の月・水・金曜日（祝日などを除く）

受付時間 14:15～14:45

対象 市に住居登録があり、年度末年齢40歳以上の方。ただし、次に該当する方は不可①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中または通院中③職場などで受診する機会がある④妊娠の可能性がある

定員 1日25人（申込順）

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（喫煙などで必要と認められた方のみ）

費用 ▷40～64歳（年度末）＝1000円（当日支払）▷65歳以上

ノ上＝無料▷喀痰細胞診を受ける方は別途1000円

申込期限 10月31日

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター（蘇原東島町4）

備考 ▷予約制です▷両方を希望する方は一緒にお申し込みください▷生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へお問い合わせください

申込と詳細 5月10日～電話などで健康管理課 ☎058-383-1115

**「歌って元気塾」
登録受付**

今年度から、事前登録制となりました。前期（6～10月）の募集を行います。登録会場は1人1会場です。65歳以上の方を対象に、歌いながらストレッチや軽い運動などを行います。

場所・日時 ①総合福祉会館（那加桜町2）＝第2・4月曜日 10:00～11:30 ②稲羽コミュニティセンター（上戸町3）＝第2・4火曜日 13:00～14:30 ③鶴沼福祉センター（鶴沼羽場町1）＝第2・4水曜日 10:00～11:30 ④地域包括支援センターカーサ・レスパート内（各務おがせ町9）＝第1・3水曜日 10:00～11:30

定員 ①②各70人③各60人④各30人（いずれも申込順）

対象 65歳以上の方

申込と詳細 5月7日～18日に、高齢福祉課 ☎058-383-2124

6月の「愛の献血」

期日	受付時間	場所
10日(日)	9:30～12:00	アピタ各務原店（鶴沼各務原町8）
	13:30～16:00	

備考 400mL 限定会場

詳細 健康管理課 ☎058-383-7570

**高齢者の肺炎球菌
感染症予防接種**

期間 平成31年3月31日まで
場所 市内指定医療機関（要予約）

対象 次に該当し、今まで一度も接種をしていない方①昭和28年4月2日～29年4月1日生まれ②昭和23年4月2日～24年4月1日生まれ③昭和18年4月2日～19年4月1日生まれ④昭和13年4月2日～14年4月1日生まれ⑤昭和8年4月2日～9年4月1日生まれ⑥昭和3年4月2日～4年4月1日生まれ⑦大正12年4月2日～13年4月1日生まれ⑧大正7年4月2日～8年4月1日生まれ⑨接種時60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に身近の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する方、およびヒト免疫不全ウイルスのため免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方

接種回数 1人1回

費用 本人負担2500円（生活保護世帯の方は免除）

持参品 高齢者肺炎球菌予防接種予診票兼接種券（①～⑧の方は配布済）、本人確認書類（保険証など）、健康手帳（お持ちの方）

備考 ▷⑨と生活保護世帯の対象者の方は、必ず事前に健康管理課で手続きをしてください。手続きには、本人確認書類（⑨は身体障害者手帳）、マイナンバー通知カード、印鑑が必要▷県外施設入所者、長期入院で市内の指定医療機関での接種が困難な方、県内のかかりつけ医で接種希望の方は、事前に健康管理課または東保健相談センターへお問い合わせください

詳細 健康管理課 ☎058-383-1115 東保健相談センター ☎058-379-7888

**6月の
乳幼児健康診査**

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
1日(金)	東保健相談センター	平成30年1月
4日(月)	総合福祉会館	平成30年1月1日～15日
5日(火)		平成30年1月16日～31日

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
25日(月)	総合福祉会館	平成29年7月
26日(火)	東保健相談センター	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
12日(火)	総合福祉会館	平成28年11月1日～15日
13日(水)		平成28年11月16日～30日
18日(月)	東保健相談センター	平成28年11月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをして受診してください（歯の汚れの検査あり）▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行（1人1回分・無料）

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
19日(火)	総合福祉会館	平成27年5月1日～15日
20日(水)		平成27年5月16日～31日
22日(金)	東保健相談センター	平成27年5月

内容 医師・歯科医師の診察、尿・聴覚検査、身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器（5月中旬郵送）と、目と耳に関するアンケートを記入し、持参してください

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30（仮番号札配布12:30～）

ノ対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター＝鶴沼地区

持参品 母子健康手帳、問診票（記入済のもの）

備考 ▷指定日に受診できない場合、2週間前までに下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷集団での健診が難しい場合は要相談
詳細 健康管理課 ☎058-383-1115、東保健相談センター ☎058-379-7888

**気軽にご参加を
「認知症カフェ」**

【こころカフェ ぽかぽか】

日時 毎週土曜日 10:00～12:00（5月5日を除く）

場所 NPO福祉サポートセンター各務原東隣（鶴沼三ツ池町5）

費用 200円

詳細 フェニックス・かかみ野 ☎058-384-8844

【さくらカフェ】

日時 5月17日(木) 13:30～15:30

場所 Blue café（那加門前町3）

費用 200円

詳細 社会福祉協議会 ☎058-83-7624

【オレンジカフェ in さわやか伝言ばん】

日時 5月19日(土) 13:00～15:00

場所 さわやか伝言ばん（鶴沼東町8）

費用 200円

詳細 さわやか伝言ばん ☎058-379-5017

【オレンジカフェ八木山】

日時 5月24日(木) 13:00～15:00

場所 ささえあいの家（つつじが丘4）

詳細 カーサ・レスパート ☎058-381-3800

**国保健康づくり
講座**

全5回の講座で、生活習慣病予防や筋力アップに効果的な体操をします。お気軽にご参加ください。

日時・場所 ▷6月15日～7月13日の金曜日 9:00～10:30＝総合福祉会館（那加桜町2）▷6月6日～7月4日の水曜日 9:00～10:30＝鶴沼福祉センター（鶴沼羽場町1）

対象 各務原市国民健康保険加入者

定員 各30人（抽選）

講師 武藤孝子・各務原健康心会代表

持参品 バスタオル、体操ができる服装

申込と詳細 5月11日までに医療保険課 ☎058-383-1099

**妊娠期から始める
ハッピー子育て講座**

子育てに大切なことを、夫婦で学ぶ講座です。家族みんなで、赤ちゃんを迎える準備をしましょう。

日時 5月27日(日) 9:30～11:00（受付9:00～9:30）

場所 総合福祉会館3階集会室（那加桜町2）

対象 分娩予定日が平成30年8月～10月の妊婦と家族

定員 160人程度（申込順）

内容 親子の愛着と情緒関係、抱っこのポイント、乳幼児の発達、赤ちゃんとの生活イメージなど（希望者には11:00～11:45に体験を実施）

講師 心療内科医師、助産師、保健師

持参品 母子健康手帳、筆記用具

詳細 健康管理課 ☎058-383-1115



観光交流課

☎ 058-383-9925

MUSIC

河川環境楽園夏フェス「OUR FAVORITE THINGS 2018」チケット一般発売開始!



市は、夏の始まりを告げるイベントとして、全国に先駆けて夏フェスを開催します。「各務原市の活力」を全国へ発信する会場に、ぜひお越しください。チケットのご購入はお早めに!

日時 7月8日(日) 11:20~20:30(予定)

場所 河川環境楽園(川島笠田町)

出演 ユアソングイズグッド、ヨギーニューウェーブス、YOUR SONG IS GOOD、Yogee New Waves、
CHAi、Tempalay、ミツメ、MONO NO AWARE、
呂布カルマ、ORLAND、deadbundy

費用 前売3500円、当日4000円(前売チケットが売り切れた場合、当日チケットは販売しません)

販売 5月1日~、CNプレイガイド、かかみがはらオープンクラス(イオンモール各務原2階)、観光交流課ほか

備考 途中退場・再入場可

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター6階

☎土・日曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールのイベント・コンサート

■ 鷺沼中学校第11回ふれあいコンサート

日時 5月4日(金・祝) 13:30~(開場13:00)

場所 文化ホール

詳細 鷺沼中学校吹奏楽部 ☎ 058-384-0323

■ ピアノ発表会

日時 5月6日(日) 12:00~(開場11:00)

場所 文化ホール

詳細 濱井ピアノ教室 ☎ 090-4267-1174

■ 各務原西高等学校吹奏楽部第26回定期演奏会

日時 5月13日(日) 13:30~(開場13:00)

場所 市民会館

詳細 各務原西高等学校 ☎ 058-371-0123

自然体験塾

☎ 090-5615-0370

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい!
6月の「自然体験塾」講座

■ 10日(日) ミツバチ観察とハチミツの食べ比べ

費用 500円

持参品 筆記用具、スプーン

■ 17日(日) 「小川」の生きもの観察会

費用 300円

持参品 筆記用具、汚れてもよい服装、タオル、帽子、飲み物、長靴

■ 23日(土) 特別講座

「長良杉」で手づくり! 鯉ぶし削り器

県産材「長良杉」を使った鯉節

削り器を手作りしてみよう。

費用 1台4500円

持参品 筆記用具、軍手

■ 24日(日) 初夏の昆虫おもしろ楽習

費用 300円

持参品 筆記用具、長そで長ズボン、虫捕り網、虫かご、帽子、飲み物

【共通事項】

時間 10:00~12:00(23日は9:30~12:30)

対象 小学生の親子(23日は、子ども1人に対して大人1人必要、24日は大人のみ可)

定員 30人(申込順、17日は20人、23日は10台)

申込 5月1日~、「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、メールでshizen@wildlife.ne.jp

詳細 NPO法人生態教育センター(自然体験塾窓口・平日10:00~17:00)

〒509-0102 各務字車洞6797-1

☎なし

■ ホワイエコンサート「緑の息吹に寄す命の歌」

日時 6月14日(木) 12:30~(開場12:00)

場所 市民会館ホワイエ(ロビー)

定員 約100人(申込順、未就学児の入場不可)

出演 村上彩子(ソプラノ)、大石邦子(ピアノ)

費用 300円(中学生以下無料)

申込 事前に電話などで市民会館

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

夫婦でチャレンジ! 講座
「健康カラテで護身術!」

夫婦でペアを組んで、護身術を兼ねた空手の型を覚えてみませんか。ゆっくりとした動きで、ストレッチや呼吸法、正しい姿勢も学べます。日ごろの運動不足解消にもピッタリです。健康的な体づくりを目指しましょう。

日時 6月10日(日) 10:00~11:30

場所 蘇原福祉センター(蘇原吉新町2)

対象 成人

定員 20人(夫婦での申込を優先し、抽選)

費用 1人300円

講師 鈴木春海・誠道会館空手連盟代表

申込 5月29日(必着)までに、「講座名、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

小学生チャレンジ講座
「楽しくストリートダンス」

ダンスの基礎やステップを学びながら、みんなで一緒に踊る楽しさを感じませんか。最終日には、市民会館のステージで発表します。

日時 6月24日、7月1日・8日・22日・29日、8月5日・19日・26日、9月9日・16日・30日、10月7日 いずれも日曜日 9:00~10:30(10月7日の時間は未定、全12回)

場所 中央ライフデザインセンターほか

対象 小学3年~6年生

定員 30人(抽選)

費用 受講料1800円(別途衣装代4000円程度)

講師 早川直希・ダンスサークル Bambiインストラクター

申込 6月5日(必着)までに、「講座名、住所、参加者氏名・学校・学年、保護者氏名、電話番号(緊急連絡先)」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日、祝日



西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

ご参加ください!
専門家に学ぶ、短期講座

■ 知って得する 立ち方歩き方

アスリートへの施術などで活躍する講師を招き、健康寿命を延ばす立ち方と歩き方を習得します。

日時 6月13日・27日、7月11日 いずれも水曜日 13:30~15:30

対象 40歳以上の方(歩けない方、ひざの痛みがある方は不可)

定員 20人(申込順)

費用 900円(受講料)

講師 後藤周士・各務原活法整体センター代表

持参品 動きやすい服装・靴、タオル、飲み物

申込開始日 5月16日

■ 和菓子職人に学ぶ 夏の和菓子づくり

今回は「くずまんじゅう」と「淡雪羹(新緑)」の2品を作ります。

日時 6月27日(水) 9:30~11:30

定員 24人(申込順)

費用 受講料300円、材料費1200円

講師 河田正樹・河田秀正堂店主

持参品 筆記用具、エプロン、三角巾、台ふきん、皿ふきん、ごみ袋、ハンドタオル、持ち帰り用バック

申込開始日 5月23日

【共通事項】

申込 申込開始日の10:00~、受講料を持参し、直接西ライフデザインセンター(10:00時点で定員を超えた場合は、その場で抽選)

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階

☎祝日

中央図書館

☎ 058-383-1122

ART

3階展示室の催し物
「第5回絵画(油絵)作品展 木槿の会」

期間 5月16日~20日 10:00~17:00(16日は13:00~、20日は16時まで)

詳細 木槿の会・山下 ☎ 058-384-3280

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎5/1・2・7・8・11・14・15・21・28、6/1



てんこく 篆刻同好会

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎058-383-1111(内線 2151)

私たちは、篆刻を学び、楽しむサークルで、市の講座を修了した仲間と共に10年以上活動しています。

「篆刻」とは、書道の一分野。書や画の名前の下に押しあてる印のことで、とても奥が深いです。

古代文字を用いることが多いですが、実際にはどのような文字でも画でもいいのです。それを石に書き入れ、鉄筆で刻み、印肉を押し

市民の皆さんの健康に役立つ情報をお届け!



毎月1日号に掲載

妊婦・育児の悩みは、気軽に「クローバー」へ

1人目は特に不安
初めて妊娠が分かった時の喜び、産声を聞いた時の安心、わが子が歩いた時の感動。育児の中では、たくさんさんの感動のドラマが生まれます。一方で、悩みや不安もたくさん。特に、1人目の育児は、初めてのことで、戸惑いも多くあります。



「どうしたらいい?」と悩んだ時、皆さんはどうしますか。インターネットで検索する方やママ友・おぼあちゃんに聞く方、それぞれの答えが違っているので、結局どうしたらいいか、悩むママもいるかもしれません。

誰もがこんな悩みを抱えています

▼出産してから1人で育児ができるか心配▼産まれて間もないのに手足をバタバタ動かすけど大丈夫?▼鼻水が出るけど、医療機関を受診するタイミングは?▼夜に何度も起きるからまとめて寝てほしい▼離乳食を嫌がって食べてくれない▼育児に悩みや不安はつきものです。1人目の育児ならママも1年生。不安があっても大丈夫です。悩みや不安を解消しながら、お子さんと一緒にママも成長していきます。



相談で安心、楽しく育児

4月2日に開設した「母子健康包括支援センター「クローバー」は、そんな悩みの相談窓口。安心して妊娠期を過ごし、楽しく幸せに育児ができるようお手伝いをします。ご利用ください。
詳細 健康管理課内母子健康包括支援センター「クローバー」 ☎058(383)7204 (2・3ページも参照)

し完成させます。当然その中に、作品としての美しさが求められます。古代文字の造形や、石にしか出ない線の面白さ、赤と白の余白から見える美しさを追求していきます。古来から、「一番小さな高尚な芸術」といわれるほどです。

私たちのサークルは月2回活動しており、仲間には、市美術展の市展賞、岐阜市展の優秀賞を受賞した者もいます。また、卒寿を迎えた仲間もいて、篆刻を通して「コミュニケーションをとりたいから、手と頭の体操をしています。サークルでは、文字の学問と合わせて、古代、近代作家の作品鑑賞や解説など、書道全般を学びんでいます。知る喜び、見る喜び、創作の喜びを感じながら、楽しいひと時を過ごしています。

ぜひ、一緒に活動しませんか。新たな世界が広がりますよ。

活動日 第1・3水曜日
午後1時～3時
会費 月2000円
詳細 服部 ☎058(370)5972

CLOSE-UP クローズアップ

西森登さん | 平成30年度市自治会連合会長



NISHIMORI Noboru
ジョギングやウォーキングなど、体を動かすことが趣味。庭木の手入れや野菜作りにも取り組む。66歳。

各務原市を子どもがいいきと育つようなまちに

生活環境の向上や安全対策、住民同士の交流などを行う自治会。市内の388自治会をまとめ、市役所とのパイプ役となる自治会連合会長に、尾崎北町の西森登さんが就任した。市民を代表する大役に、気を引き締めている。

航空自衛官として、各地に赴任した経験のある西森さんは、各務原の印象を「都会と田舎がよい塩梅で共存する、住みやすいまち」と話す。そんな西森さんが描く理想は、「子どもたちが、いきいきと育つまち」。そのためにも、「他市の先進事例を学び、他の役員と協力し、知恵を出し合っていく」と西森さんは前向きだ。

昨年1年間、西森さんは尾崎北町4丁目自治会の自

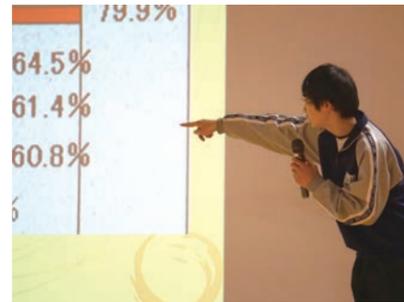
「自分の役割は、住民と住民、住民と行政の橋渡しをすること。そうやってほほ笑む西森さんの表情からは、重責を担う意欲があらわれている。

自治会長を務めていた。夏まつりや作品展など、たくさん行事を運営し、あつという間の1年だったというが、「行事が活発に行われ、住民同士が交流を深めるのは、とてもよいこと。大変でしたが、いい経験になりました」と振り返った。

この経験を踏まえ、「自治会連合会長となった今年からは、自治会同士の交流や連携を深めたい。よりよい自治会の取組を市内に広げ、それぞれの自治会が抱える課題の解決につなげたい」と目標を語った。

また、「自治会の加入率低下や役員の手不足が、共通の課題」と考えている西森さん。加入率を向上させるため、「自治会活動が楽しかったことや、人間関係が広がったことなど、自身が感じた思いも含めて、広く呼びかけていきたい」と目を輝かせた。

かかみが はらっこ
クエストエデュケーションを終えて
蘇原中学校



昨年末、私たちは「クエストエデュケーション」の活動として、株式会社フアツズ代表取締役、佐野直史様から「高齢社会、グローバル社会で必要とされる飲食店を提案せよ」という課題

を頂きました。そしておよそ3か月間、班の仲間とともに、課題に対する自分たちの答えを探求し、先日、佐野様をお迎えして、発表会を行いました。

提案を考える時は、まず班でKJ法などを用いて意見を出し合い、方向性を見出しました。その後、本やインターネットを利用して情報収集しながら、高齢化やグローバル化に対応する、より具体的な提案ができるよう考えていきました。

発表ではパワーポイントを使ってスライドを作り、自分たちの話と組み合わせながら発表を行いました。

この活動で学んだことは、複数の人で1つの課題に対して議論することの大切さ、そして自分たちの考えを発信することの大切さです。

班の仲間で話し合う時も、お互いの意見が一致しなかったり、うまくまとまらなかったりすることが多々ありました。しかし、それらの過程を踏まえることで、考え方の多様性を理解し合い、より実のある議



また、発表において自分たちの意見をいかに分かりやすく他者に伝えるか、ということも考える必要がありました。相手に的確に伝えるために、自分たちの意見を客観的に眺めることで、文章構成の工夫、話し方の工夫ができました。

このように、ただアイデアを考えるだけでなく提案まで自分たちで行うことで、考えを伝えることの大切さを実感しました。

この経験を生かして、日々の生活の中で様々な考え方を吸収していくことを意識し、今後、課題を解決していく力をさらに身に付けていきたいです。

文・3年 北川航希さん(執筆当時は2年)

葉桜の下、祭りを満喫

4月7日・8日に市民公園で、春の風物詩「桜まつり 20万人の広場」を開催しました。

今年は桜の開花が早く、葉桜の下、パレードやステージを実施。桜まつり横丁では、グルメを楽しむ多くの人々にぎわいました。

川島河田町の西野朋子さんは「桜まつりを毎年楽しみにしています。先週は満開の桜を楽しみ、今日はステージやグルメを満喫できました」と笑顔を見せていました。



桜まつり 20万人の広場

市民カメラマンフオトルポ

3月10日・11日に、産業文化センターで「クラブ・サークル発表会」が行われました。

【市民カメラマン：尾崎昭喜さん】

産業文化センターで、市内で活動するクラブ・サークル36団体による作品発表会が催されました。会場では、絵手紙や写真、書、日本画など本格的な作品を多数展示。ランチやお茶席、和菓子販売のほか、体験コーナーも設けられ、大勢の来場者が楽しんでいました。



クラブ・サークル発表会



「空宙博」リニューアルオープン



そらはく「空宙博」、堂々リニューアル!

県とともにリニューアルに取り組んできた「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」が、「空宙博」の愛称で、ついにオープンを迎えました。

3月24日には記念式典が開催され、バルーンからの紙飛行機放出や水ロケット発射などのアトラクションが、会場を大いに盛り上げました。

開館後は入館待ちの列ができ、初日だけでも4000人を超える人が訪れ、生まれ変わった博物館を楽しみました。

新就職者激励の集い



新社会人としての決意を胸に

新就職者の未来を祝福しようと、市と市雇用・人材育成推進協議会、各務原商工会議所の共催で毎年開催されている「新就職者激励の集い」。今年度は、4月2日にあすかホールで開催され、市内に就職した233人の若者たちが参加しました。

式典では、新就職者を代表して、株式会社ハイテムの市橋正成さんが「社会人として自分の行動に責任を持ち、一步一步成長できるよう努力します」と、力強く誓いの言葉を述べました。

幕末
余聞

天狗と魁

21

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

六ツ半^{※1}を過ぎていた。初冬ながら夜明けの冷え込みも日が上がるにつれ緩んでくる。鶴沼宿を出発した天狗党の一行は小休止したままだった。次の宿場・加納宿までは四里十町^{※2}あり、道はほぼ平坦とはいえ中山道の中でも里程が長い。いつまでも逡巡^{しゆんじゆん}している暇^{いとま}はなかった。

結局、隊列は中山道を迂回して進むことになった。中山道の二十軒という集落から北へ分岐している間道があった。俗に犬山街道と呼ばれているが、古代の官道の一つ「東山道」に比定されてもいる。その道を天狗党は選択した。やがて隊列に出発の合図が渡った。そして、前方から大きな声がした。山国兵部だった。



我々の尊王攘夷の志をお伝えしなければならぬ。それが我々の目的である。それでは、これより…しゅっぱーつ」その時、隊の中ほどで大砲を載せた車を押していた男が側にいた男に囁いた。「おい、夜明け前に偵察に出掛けた二人がまだ戻っておらんぞ。呼んでこなくてええのか」「そうじゃ、忘れておった」「田丸様も忘れておられるのじゃ」「わしらこのまま出発したらどうなる。中山道から違う道へ迂回したら…あの二人は」確かに加納城下の動静を探りに出掛けたのは四人だった。先刻、そのうちの二人が帰ってきて山国兵部になにやら報告していたのを皆が見た。しかし、あとの二人の姿は誰も見ていなかった。——つづく

【これまでのあらすじ】元治元年(1864)11月30日。高田橋付近で加納藩と対峙した天狗党は、戦いを避けるべく迂回を検討し…
※1…朝7時ごろ(当時は1日を12刻に分けていた) ※2…約16.8km(1里≒3927m、1町≒109m)

HELLO! KAKAMIGAHARA OPEN CLASS



ハロー、皆さん。5月は新緑の季節です。公園でのんびり過ごすのが気持ちいい時期ですね。市内には、たくさん公園があります。「各務原といえど公園」という方も多く、KOCでの相談でも話題に多く上がります。暮らしを楽しむことができる公園は、大切な「まちの魅力」であることを実感しています。

その魅力を広く発信しようと、参加型写真展「#parkment」を開催!参加方法は、「市内の公園で撮った写真を、Instagramで「#(ハッシュタグ)パークメント」をつけて投稿するだけ。投稿された写真を選び、KOCや市内のギャラリーに展示します。

どんな写真を投稿するかは、あなた次第。ぜひ、あなたが切り取った「各務原の魅力」を発信してください。たくさんの方の投稿をお待ちしています。





模型
れいせん に いちがた
「零戦二一型」

塗装にこだわりぬく至福の時間

模型に魅せられたのは小学生のとき。以来ずっと模型にはまっています。主に飛行機を制作していて、完成までのプロセスを楽しみます。特に、塗装にはこだわりがあって、面相筆という細い筆を使って時間をかけて塗装します。この2つの機体、実は塗装の仕上げが違います。次は、各務原の空を飛んだ「十二試艦上戦闘機」を作りたいですね。



那須克彦さん
(蘇原沢上町)

元気ツズ

美濃部 ^{まなみ}愛珠ちゃん (H24.5.19生)
^{りな}莉愛ちゃん (H26.5.7生)
^{れな}怜愛ちゃん (H26.5.7生)

4月から年少、年長さん！これからも元気に明るく優しい子でいてね。
(こうたさん・文香さん、鵜沼羽場町)

安藤 ^{だん}旦ちゃん (H27.10.19生)

たくさんの笑顔をありがとう！お調子者で心配な時もあるけど、元気いっぱい成長してね！
(隼人さん・莉彩さん、那加芦原町)

ライン「各務原市公式LINE」で、子育て・イベント、「元気ツズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコードから、または「@kakamigahara」で検索！